

第102期 株主通信

平成26年1月1日から平成26年12月31日まで



東亜合成株式会社

- 
- 01 株主の皆様へ
 - 03 セグメント別概況
 - 05 特集：高付加価値製品のグローバル展開
 - 09 トピックス



代表取締役社長
中川 和明

いかなる経済環境においても安定して高い収益を確保できる事業体質への転換を図ってまいります。

ポイント

- 原燃料価格の高止まりにより収益が圧迫され減収減益に
- 当期の年間配当金は、創立70周年記念配当2円を加えた1株当たり12円を実施
- 平成27年12月期は、増収増益を予想

Q 当期(平成26年12月期)の概況についてお聞かせください。

A

当期におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策が景気を下支えする効果が期待されたものの、消費税率引き上げによる個人消費の大幅な落ち込み、中国経済の減速に伴う輸出の伸び悩み等により、全体として力強さを欠いたまま推移しました。当社グループを取り巻く事業環境につきましては、期終盤に入り原油価格が急落するなど、外部環境に変化が見られましたが、通期で見れば、円安・原油高を受けた

原燃料価格の高止まりに対し、一般的に製品価格の是正が遅れるなど、収益が圧迫される厳しい状況が続きました。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,489億1千2百万円(前期比1.4%減収)、営業利益は120億1千5百万円(前期比17.1%減益)、経常利益は128億9千2百万円(前期比16.0%減益)、当期純利益は84億1千4百万円(前期比12.4%減益)となりました。

Q 次期の見通しについてお聞かせください。

A 今後の見通しにつきましては、賃上げによる実質所得の増加が個人消費を回復に向かわせる効果が期待されるものの、長期化する中国経済の成長率鈍化や欧州経済の混乱が懸念されるなど、先行き不透明な状況が続くと予想されます。化学業界におきましては、原油価格の下落が製造コストの減少につながる効果が期待される一方、製品価格の下落も懸念さ

れるなど、予断を許さぬ状況が続くと予想されます。このような中、当社グループは、中期経営計画「ALL TOA 2016 “強靱化そして創造へ”」に掲げる「既存事業の強靱化」と「新規事業の創造」を徹底的に推し進め、収益確保を図ってまいります。

平成27年12月期の売上高、営業利益、当期純利益は、当期（平成26年12月期）と比較し、増収増益を予想しています。

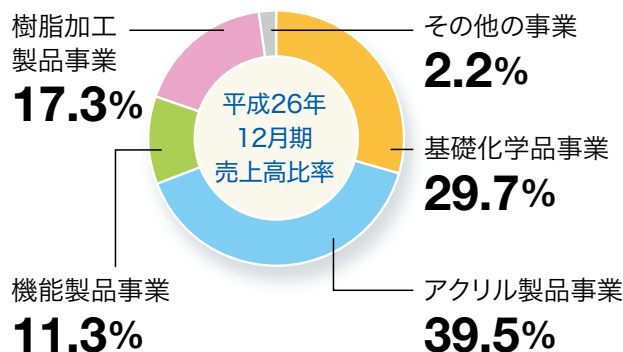
Q 株主の皆様へメッセージをお願いします。

A 当社グループは、いかなる経済環境においても安定して高い収益を確保できる事業体質への転換を図っていくため、中期経営計画「ALL TOA 2016 “強靱化そして創造へ”」に取り組んでいます。本中期経営計画では、生産・販売部門の効率化と海外部門の強化を通して「既存事業の強靱化」を図っていくとともに、新製品開発を加速し、高い利益を生み出す「新規事業の創造」が戦略の主眼に据えられています。なお、海外部門の強化に関して、高付加価値製品を展開する海外拠点を本誌特集記事でご紹介していますので、ぜひご覧ください。

利益配分につきましては、当期の業績、今後の事業展開等を総合的に勘案し、安定配当に努めることを基本方針としております。当期の1株当たり年間配当金は、株主の皆様の日頃からのご支援にお応えするため、普通配当10円に創立70周年記念配当2円を加えた12円（期末配当金は6円）とさせていただきます。

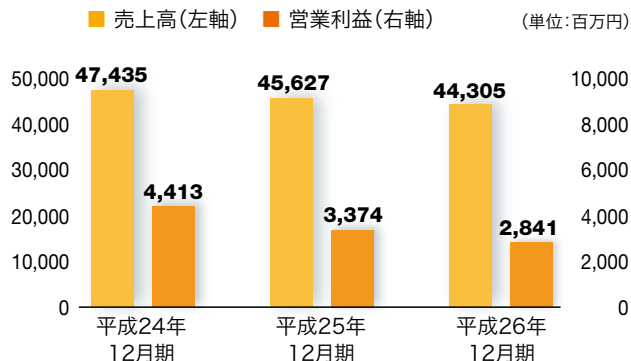
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

セグメント別売上高比率



基礎化学品事業

苛性ソーダおよび無機塩化物は、原燃料価格の高止まりに対し、製品価格の是正が遅れたとともに、総じて販売数量も減少し、低調に推移しました。無機高純度品は、主力の半導体向けを中心に販売数量が増加し、堅調に推移しました。硫酸および工業用ガスは、一般的に需要が底堅く、前期並みで推移しました。



セグメント別売上高・営業利益

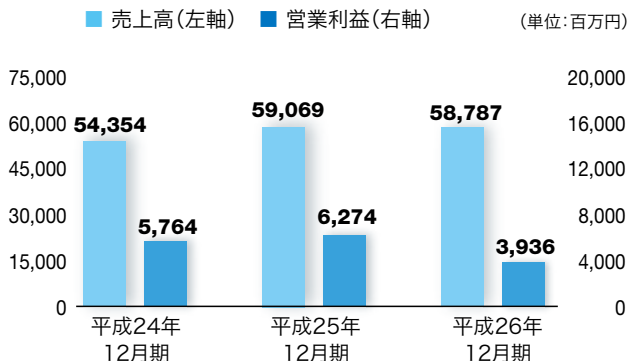
(平成26年12月期)

(百万円)

	売上高	営業利益
基礎化学品事業	44,305	2,841
アクリル製品事業	58,787	3,936
機能製品事業	16,833	3,802
樹脂加工製品事業	25,705	1,416
その他の事業	3,280	△44

アクリル製品事業

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、原燃料価格の上昇に対応した製品価格の是正に努めたものの、国内外における需給のアンバランスにより競争が激化し、低調に推移しました。アクリル系ポリマーは全般的に需要が底堅く、堅調に推移しました。高分子凝集剤は、海外メーカーとの競争激化により販売数量が減少し、低調に推移しました。光硬化型樹脂は、塗料、電子材料向けを中心に販売数量が減少し、低調に推移しました。



セグメント別主要製品

● 基礎化学品事業

苛性ソーダ、苛性カリ、液体塩素・塩酸などの無機塩化物、無機高純度品、硫酸、工業用ガス等

● アクリル製品事業

アクリル酸、アクリル酸エステル、アクリル系ポリマー、高分子凝集剤、光硬化型樹脂等

● 機能製品事業

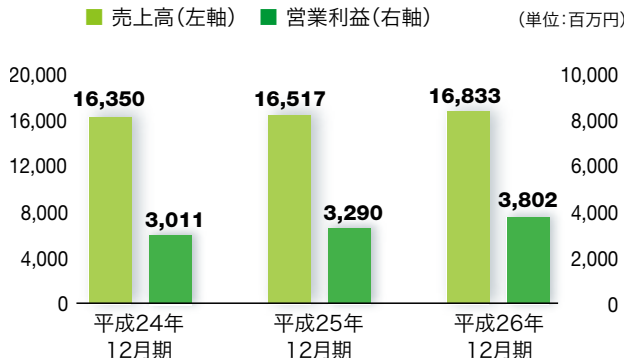
接着剤、建築・土木製品、無機機能材料、エレクトロニクス材料等

● 樹脂加工製品事業

管工機材製品、ライフサポート製品、エラストマーコンパウンド

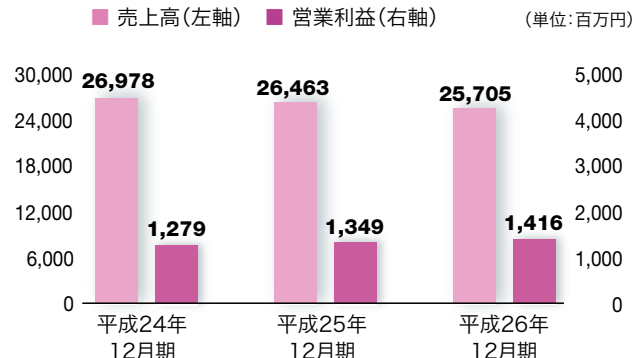
機能製品事業

接着剤は、携帯端末向けを中心とした機能性接着剤の販売数量が増加し、順調に推移しました。建築・土木製品は、建築補修材の需要が堅調だったものの、地盤改良剤の需要が落ち込み、前期並みで推移しました。無機機能材料およびエレクトロニクス材料は、一般的に販売数量が低迷し、低調に推移しました。



樹脂加工製品事業

管工機材製品は、需要が低迷したものの、販売価格を是正したことにより前年度並みで推移しました。ライフサポート製品は、一般的に販売数量が減少し、低調に推移しました。エラストマーコンパウンドは、前期並みで推移しました。



世界に広がる東亜合成グループ

当社グループは、アクリル製品や機能製品の分野で海外拠点を有し、現地に密着した事業を展開しています。

今回、注力事業として位置付ける高付加価値製品「アロニックス®」「接着剤」の海外拠点をご紹介します。

詳細は
P06



張家港東亞迪愛生化学有限公司
生産品目：光硬化型樹脂
「アロニックス®」

東亜合成KOREA株式会社
取扱品目：高純度無機薬品等
各種化学品

詳細は
P08



東亜合成(珠海)有限公司
生産品目：接着剤

Toagosei Hong Kong Limited
取扱品目：接着剤等
各種化学品



Toagosei Singapore Pte Ltd.
生産品目：アクリル酸エステル、
アクリル系ポリマー



東昌化学股份有限公司
生産品目：光硬化型樹脂
「アロニックス®」

台湾東亜合成股份有限公司
取扱品目：光硬化型樹脂
「アロニックス®」等
各種化学品

詳細は
P07



Toagosei America Inc.
生産品目：接着剤

張家港東亞迪愛生化学有限公司



拠点トップに聞く～今後の戦略～

張家港東亞迪愛生化学有限公司は、中国江蘇省、揚子江沿いの張家港市に立地し、光硬化型樹脂「アロニックス®」の製造販売を行っています。2004年に東亞合成株式会社から60%、DIC株式会社の中国投資現地法人(迪愛生投資有限公司)から40%の出資を得て設立されました。操業開始後、日本での需要に応えるべく輸出主体に販売を行ってききましたが、最近では中国内のお客様向け開発にも注力し中国内向け販売比率が高くなってきていま

す。基本的に溶剤を必要としないUV硬化技術は、環境規制が一段と厳しくなった中国でも注目されており、また生産性向上の観点からもコストダウンの有望な手段として採用されています。今後も東亞合成株式会社と技術面で連携しながら、日本・中国市場にマッチした製品を提供し続けていきます。



張家港東亞迪愛生化学有限公司
總經理 五十嵐 一郎

注力製品紹介

光硬化型樹脂「アロニックス®」

光硬化型樹脂「アロニックス®」は、紫外線を照射することにより、数秒で硬化するユニークな特性を持ったアクリル系の樹脂です。印刷インキ、木工製品用塗料、スマートフォン・携帯ゲーム機・自動車ヘッドランプ等のハードコート、さらには電子回路基板のレジスト材料等、幅広い分野でご利用いただいています。最近では液晶ディスプレイに使用される光学フィルムやLED関連部材にも使用されています。徹底した品質管理の下、安定した品質の製品を提供しています。



印刷物から電子材料まで、身の回りのさまざまなものに使われています。

Toagosei America Inc.



拠点トップに聞く～今後の戦略～

瞬間接着剤「アロンアルファ®」は、米国では「Krazy Glue®」のブランド名で販売されています。その「Krazy Glue®」の製造販売を担うToagosei America Inc.は、1994年に米国オハイオ州で生産を開始し、昨年は操業開始20周年を迎えました。「Krazy Glue®」は販売開始以来、日本の「アロンアルファ®」と同様、北米市場における一般消費者向け瞬間接着剤のトップ

シェアを維持しています。

瞬間接着剤は、一般消費者向け以外にも自動車や家電などの工業製品向けにオーダーメイド銘柄を製造販売しており、こちらは工業用として日本と同じ「アロンアルファ®」ブランドを使用しています。昨年の工業用市場は、特に自動車部品向けの需要が好調で、工業用としては過去最高の売上を記録することができました。一方、一般用「Krazy Glue®」は、今後積極的に新製品を上市し、旧銘柄の置き換えを順次進めていくことを計画しています。具体的には、ペン型容器の製品について、デザインを一新した新型容器を今春発売します。その後は、日本の「速効多用途」および「EXTRAゼリー」の米国向け銘柄など、新製品を順次市場に投入していく予定です。



東亜合成株式会社執行役員
Toagosei America Inc.
社長 神林 富夫



Toagosei America「Krazy Glue®」

Toagosei America Inc.は今春、「Krazy Glue®」のペン型新製品を発売します。本製品は、従来以上に接着剤が塗りやすくなるよう、容器のデザインを一新しました。さらに、内容液も新たに開発し、皮革など多孔質材料への接着性能を向上させました。当社は今後も、現地のさまざまなニーズに合わせた新製品の開発を進めていきます。



「Krazy Glue®」のペン型新製品

<http://www.krazyglue.com/>

東亞合成(珠海)有限公司、Toagosei Hong Kong Limited



珠海工場外観

上海では「Krazy Glue®」 ブランドで積極的に展開

上海地区での一般用瞬間接着剤は、
米国でロングセラー商品である「Krazy
Glue®」ブランドで販売しています。



注力製品紹介



拠点トップに聞く～今後の戦略～

東亞合成(珠海)有限公司は、中国華南地区にある広東省珠海市に立地し、瞬間接着剤「アロンアルファ®」の充填包装・販売を行っています。1995年に会社設立後、「アロンアルファ®」を中国、香港、東南アジア各国へ供給してきました。

中国での一般用瞬間接着剤は、2つのブランド戦略で市場展開を行っています。上海では名前から製品を想像しやすい「Krazy Glue®」を展開し、香港と中国華南地区では認知度の高い「アロンアルファ®(AA超能膠)」で市場展開しています。

工業用アロンアルファ®の販売は、中国市場で、自動車・エレクトロニクス等の多岐にわたる業界向けに幅広く採用され、順調に拡大を進めています。今年、当社は設立20年を迎え、さらにスピーディーな製品開発と製品ラインナップの拡大を図ることで、中国で確固たる地位を築いてまいります。



東亞合成(珠海)有限公司
総経理 中島 慶二

香港で広く愛され続ける「AA超能膠」

「アロンアルファ®」は、香港では「AA超能膠」というブランド名で販売されています。印象的なテレビCMを発売当初から放映していることもあり、日本と同様、瞬間接着剤の代名詞的存在として、40年余りの長きにわたり現地の消費者から広く愛され続けています。

接着剤工作イベント「未来図工」開催

当社は、2014年8月に瞬間接着剤「アロンアルファ®」を使った工作イベント「未来図工」を福岡と兵庫で開催しました。両会場あわせて小学生親子600名以上にご参加いただき、「アロンアルファ®」を使って未来の街並みづくりを楽しんでいただきました。今後も、さまざまなイベントを企画し、未来を担う子どもたちの発想力、創造力を育むための支援を行っていきます。

CREATE THE 未来 FUTURE CITY



「未来図工」とは

こどもの直感的な創造力で思い描く未来を、「アロンアルファ®」で形にする工作活動です。



「アロンアルファ®の特長」

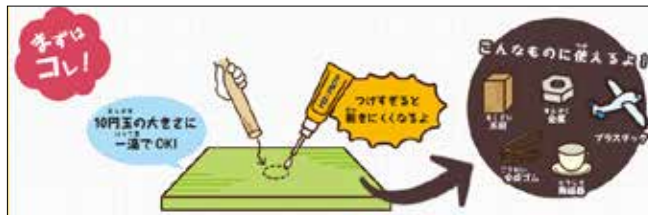
アロンアルファの特長

アロンアルファはα-シアノアクリレートを主成分とした接着剤です。

シアノアクリレートモノマー（液体）が空気中または接着体表面の水分と反応し、秒単位で硬化します。

H2C=CH-CN + H2O → H2C(OH)-CH2-CN → H2C(OH)-CH2-C(OH)(CN)-CH2-CN → H2C(O)-CH2-C(O)(CN)-CH2-CN

「使い方紹介」



未来図工

検索

安寿ブランドで展開する介護用品 「折たたみシャワーベンチISフィット楽おりシリーズ」

アロン化成株式会社は、介護分野のリーディングメーカーとして、「安寿」ブランドで幅広く介護用品を展開しています。

介護用品の一つであるシャワーベンチは、介護が必要な高齢者の入浴を支援する用具として普及しており、その中でも同社が2001年に業界に先駆けて開発した折りたたみ・収納ができる機能は、業界のスタンダードになっています。

その機能を進化させ、介護業界で初めて片手での折りたたみ操作を可能にした「折たたみシャワーベンチISフィット楽おりシリーズ」は、自宅浴室の狭い洗い場でのスペースを確保し、すべりやすい環境での転倒リスクを軽減することにより、介護が必要

な方々が安心して入浴できる環境を提供しています。

利用状況や症状など、実際に利用されている現場の声を聴き、一つひとつ解決していく。その積み重ねによって、お客様の信頼を得たことにより、「折たたみシャワーベンチISフィット楽おりシリーズ」はベストセラー商品として多くの方々に広くご利用いただいています。

引き続き、お客様からのご感想やご意見に真摯に耳を傾けながら、介護が必要な方々が快適に暮らせる環境づくりに貢献してまいります。

介護ショップ等
でお買い求め
いただけます



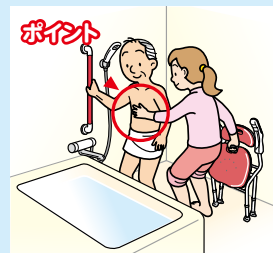
「片手で折りたたむことができる」 楽おりシリーズが導く安全な入浴動作

①1人で入浴の場合



手すりなどを持って身体を支えながら折りたたみ動作ができるので転倒リスクを軽減

②介助で入浴の場合



利用者を支えながら折りたたみ動作ができるので転倒リスクを軽減

アロン化成 安寿

検索

貸借対照表

(単位:百万円)

	前期末 (平成25年12月31日)	当期末 (平成26年12月31日)	増減額
流動資産	101,774	104,297	2,522
固定資産	91,311	96,870	5,558
① 資産合計	193,086	201,168	8,081
流動負債	34,327	27,379	△ 6,948
固定負債	10,610	16,439	5,829
負債合計	44,938	43,818	△ 1,119
純資産	148,148	157,349	9,200
負債純資産合計	193,086	201,168	8,081

POINT ①

資産合計は、株式市況の回復等により「投資有価証券」が増加したため、前期末に比べ80億8千1百万円、4.2%増加の2,011億6千8百万円となりました。

POINT ②

円安や原油高により原燃料価格が高止まりしたのに対し、一般的に価格は是正が遅れ、収益が圧迫された結果、営業利益は前期に比べ24億8千5百万円減少し、120億1千5百万円となりました。

POINT ③

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等により支出が増加したため、前年度に比べ支出が71億2千8百万円増加し、139億8千1百万円の支出となりました。

損益計算書

(単位:百万円)

	前期 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)	当期 (自平成26年1月1日 至平成26年12月31日)	増減額
売上高	151,081	148,912	△ 2,168
売上総利益	38,877	35,719	△ 3,158
販売費及び一般管理費	24,376	23,703	△ 672
② 営業利益	14,501	12,015	△ 2,485
経常利益	15,346	12,892	△ 2,454
特別損益	△ 615	272	887
当期純利益	9,605	8,414	△ 1,191

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前期 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)	当期 (自平成26年1月1日 至平成26年12月31日)
③ 営業活動によるキャッシュ・フロー	18,023	16,098
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,852	△ 13,981
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,094	△ 3,063
現金及び現金同等物の期末残高	39,798	39,285

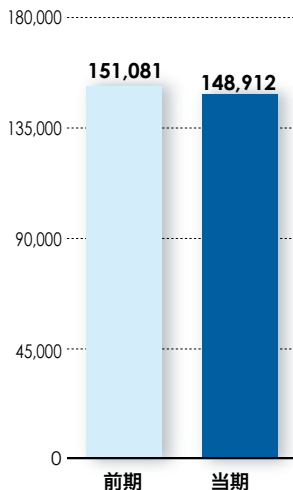
▶ 配当について

創立70周年を迎え、日頃のご支援にお応えするため、当期の期末配当金は1株当たり1円の記念配当を加えた6円とし、同じく記念配当1円を実施した中間配当金6円とあわせて、1株当たりの年間配当金は12円となります。

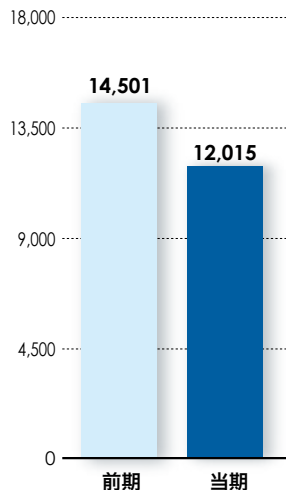
平成26年12月期(当期)

(単位:百万円)

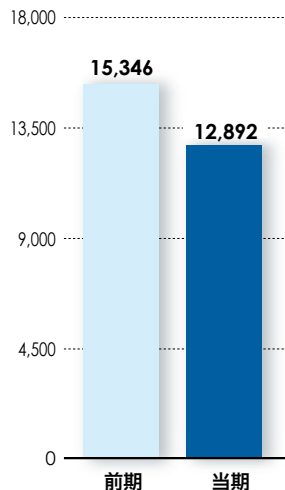
売上高



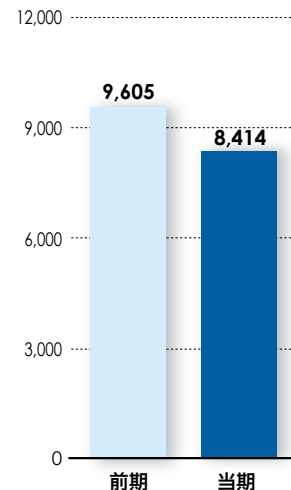
営業利益



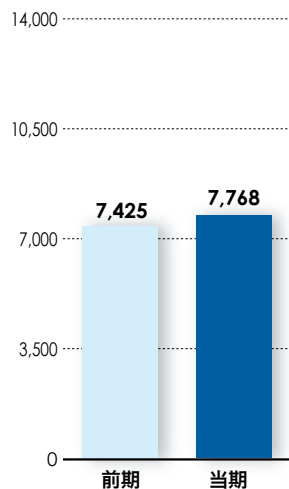
経常利益



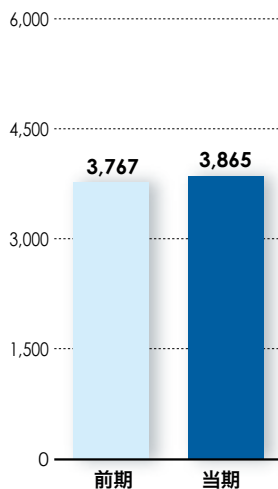
当期純利益



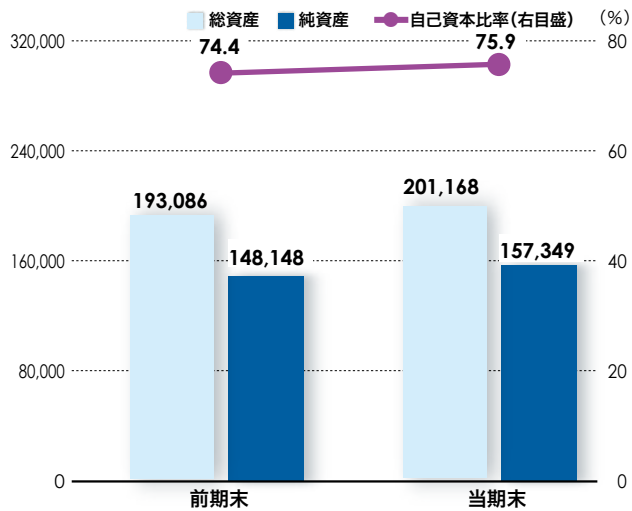
設備投資額



研究開発費



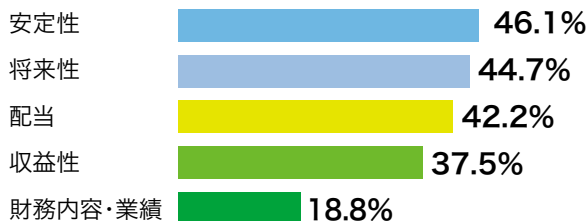
総資産・純資産・自己資本比率



「第102期中間株主通信」でお願いしましたアンケートの結果を下記のとおりご報告いたします。
ご協力いただきました皆様に御礼申し上げますとともに、皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の経営に反映させてまいります。

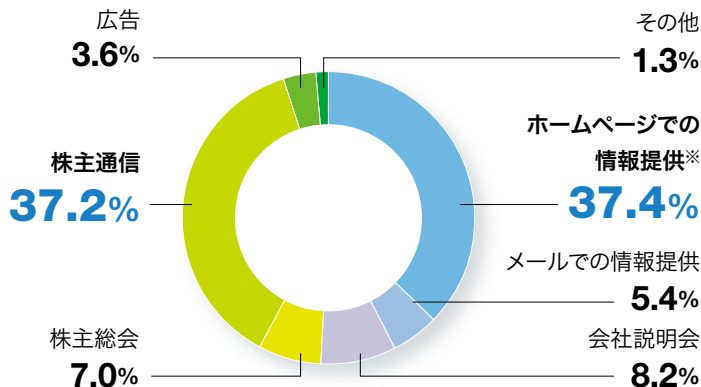
■ アンケート結果

当社の株式保有で重視すること



※複数回答可のため、比率合計は100%を超えています。

当社のIR活動について、特に充実してほしいこと



※ホームページ情報を裏面に掲載しています。

■ 株主の皆様からのご意見・ご要望Q&A



Q

画期的な新製品の開発を希望します。

A.

塗ったときは紫色の液体だったのに、固まると透明になる。米国で「Color Change」と名付けられたこの瞬間接着剤は、現地のお客様の声を生かして、当社グループが2002年に世界で初めて開発、販売を開始しました。日本では、商品名を「カラーチェンジ」とし、2014年から販売しています。今後も国内外の研究開発・生産技術・製造、各部門間の連携を強化し、新製品の開発を推進してまいります。



Q

創立からの歴史や現在の事業について教えてください。

A.

当社は、昨年の7月17日に創立70周年を迎えることができました。これもひとえに株主の皆様のご支援の賜物であると深く感謝しております。今後も産業や暮らしを支えるさまざまな製品を供給し続け、快適で豊かな社会づくりに貢献してまいります。これまでの歩みや事業内容につきましては、当社ホームページの会社紹介映像で詳しく紹介していますので、ぜひご覧ください。

東亜合成 会社紹介映像

検索

会社概要

本店所在地／〒105-8419 東京都港区西新橋一丁目14番1号

電話 (03)3597-7215(代表)

設立／昭和17年3月31日

資本金／20,886百万円

従業員／連結2,442名

単独1,205名

取締役および監査役 (平成27年3月27日現在)

取締役会長	橋本	太
代表取締役社長	中川	和明
代表取締役副社長	高村	美己志
取締役	野村	聡一
取締役	石川	延宏
取締役	小峰	朗
取締役	伊藤	克幸
取締役	杉浦	伸一
取締役(社外)	三浦	良二
監査役(常勤)	加藤	秀雄
監査役(社外)	原	一夫
監査役(社外)	原田	力
監査役(社外)	北村	康央

株主メモ

- 事業年度……………毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会…毎年3月に開催
- 基準日……………定時株主総会
 期末配当 毎年12月31日
 中間配当 毎年 6月30日
- 公告の方法 ……電子公告の方法により行います。
 ただし、電子公告によることができない
 事故その他のやむを得ない事由が生じた
 ときは、日本経済新聞(東京)に掲載します。
 公告掲載URL(<http://www.toagosei.co.jp/>)

株式の状況

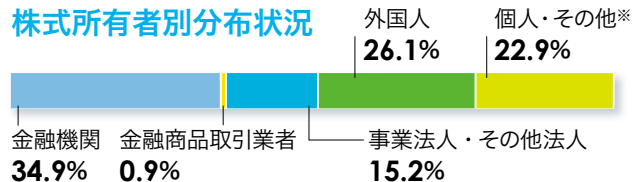
発行可能株式総数	550,000,000株
発行済株式総数	263,992,598株
株主数	20,540名

大株主の状況

株主名	株数(千株)	出資比率(%)
株式会社三井住友銀行	11,636	4.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,688	3.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,920	3.39
東亜合成取引先持株会	7,902	3.00
東亜合成グループ社員持株会	6,128	2.33
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,648	2.14
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND	5,229	1.99
ザバンク オブ ニューヨーク メロン エスエーエヌブイ 10	4,237	1.61
農林中央金庫	3,944	1.50
三井生命保険株式会社	3,691	1.40

出資比率は、自己株式(617,799株)を控除して計算しております。

株式所有者別分布状況



※「個人・その他」には自己株式が含まれております。

- 株主名簿管理人……………東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関……東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先……………〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)
0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

ご案内

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

各種手続用紙のご請求について(特別口座の株主様)

以下の手続用紙のご請求については、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社のインターネットで24時間お受けしております。

■ホームページアドレス

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

- ・口座振替申請書 ・単元未満株式買取請求書
- ・配当金振込指定書(特別口座用) ・変更届(住所・氏名・届出印等)

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際の添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告を行われる株主様は、大切に保管してください。

情報充実の当社Webサイトをぜひご覧ください



東亜合成Webサイトトップページ

<http://www.toagosei.co.jp/>

東亜合成

検索

会社紹介映像



事業内容や沿革、拠点情報を紹介

<http://www.toagosei.co.jp/company/movie.html>

個人投資家の皆さまへ



当社グループの強み、今後の成長戦略を紹介

<http://www.toagosei.co.jp/ir/individual/>